

広報おち

<http://www.town.ochi.kochi.jp/>



—9月4日 地域のみんで自主防災訓練—

2011
10
No.484

越知町観光協会からのお知らせ
10月1日(土)～16日(日)
第29回「越知町コスモスまつり」

地域のみんなで自主防災訓練

9月4日、町民会館（多目的運動広場）において、「地域のみんなで自主防災訓練」が行われました。

この訓練は、9月の防災週間に合わせ、南海地震の発生後における被害を想定し、自主防災組織が主体となった訓練などを県内各地で一斉に実施し、非常時における住民自身の自助・共助による適切な行動の習得を図る目的で行われました。

この日行われた訓練の内容をご紹介します。

【避難誘導訓練】

午前8時00分、四国沖を震源としたM8・4の巨大地震が発生したことを想定し、町内の拠点避難場所である町民会館に向けて、避難が始まりました。

自主防災組織員、消防団、佐川警察署のご協力で無事、約270人の住民が安全に避難することができました。



—町民会館まで避難しました—



—避難誘導—

【消火訓練】

高吾北消防署員から水消火器による指導を受けた後、実際に燃え盛る火点に向け、粉末消火器を用いて消火訓練を行いました。

【救助工作車体験搭乗】

消火訓練と並行し、高吾北消防署のご厚意で、救助工作車の体験搭乗を行いました。

【応急手当法講習】

多目的運動広場へ移動し、負傷者への応急手当方法や、AEDの取り扱い、応急担架の作製方法を高吾北消防署員から学び、実際にAEDを使用した救命救急方法を実践しました。

【防災講演会】

高知県防災砂防課から2人の講師を迎え、土砂災害に関する講演会を行いました。

越知町でも発生が心配される土砂災害に対する知識と対処法を学びました。



—しっかりベルトを締めて。救助工作車体験搭乗—



—皆さん真剣に取り組んでいます—



—防災講演会—



—応急手当法講習—

【放水体験】

越知町消防団のご厚意で、放水体験を行いました。子どもたちに大人気でした。

【炊き出し訓練】

訓練・講演と並行して、薪と大釜を使用して、ビニール袋による米の炊き出し訓練を行いました。

身近にある物を利用して、炊飯ができることを実際に体験しました。

【防災グッズの展示】

(有)三宮商事さんのご協力を得て、家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルム、住宅用火災警報器、非常用持ち出し袋など、防災に役立つグッズを展示し、希望者にはその場で販売しました。

各家庭ごとに、日ごろから災害への備えを行いましう。



—防災グッズ展示場—



—しっかり握って—



—ご協力ありがとうございました—



—炊き出し訓練—

暑い中、準備・片付けなどご協力ありがとうございました。



今回の訓練には総勢約370人の住民・関係者に参加していただきました。天候にも恵まれ、暑い中の訓練になりましたが、おつかれさまでした。

また、越知町消防団、高吾北消防署、佐川警察署、(有)三宮商事、その他大勢の方々のご協力により、無事終えることができました。ありがとうございました。

◎参加者の声

●今まで怖いと思っていなかったのが、少し考え方が変わりました。

●初めての訓練に参加できて大変、参考になりました。自分たちの地区でも考えさせられることが多くあって、みんなで勉強していきたいと思いました。

●実際の災害時には今日の訓練の何十倍も大変な困難が起こると思う。日頃の意識をもっと高めておきたいと感じた。

●早めに避難する。身にしみてよく分かりました。

●長い時間でたくさん学べましたが、お年寄りの方は少し疲れたのではないかと思います。そしてもっと若い方の参加がほしいですね。

※その他にもたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。

アンニョンハセヨ！

暑かった夏も過ぎて、気持ちのいい風が吹いてくる秋になりました。時間があっという間に経ち、私が越知町へ来てから今月で半年になります。越知町の秋と冬はどんな感じが楽しみにしています。

今月は韓国の10月の祝日である開天節（ケチョンジョル）と、その日に深い関係がある檀君（タンゲン）神話について紹介したいと思います。この開天節は10月3日で、「天が開いた日」という意味の韓国の建国記念日です。開天節は1949年に陰暦から西暦に変更されると同時に韓国の公休日（祝日）になりました。そのため、この日は韓国各地で開天節の記念行事が行われます。この日は韓国人の始祖とされている檀君神話に基づいています。

ここで、その面白いストーリーを簡単に紹介します。



▲この人が韓国人の始祖とされている檀君です。



▲檀君神話をベースにしているヨン様の主演作「太王四神記（テワンサシンギ）」

昔々、万物の神様が自分の息子である桓雄（ファンウン）に、地上に降りて住むように命じました。それで、桓雄は風、雲、雨の神様と一緒に、地上に降りてきて、住みやすい人間世界になれるように頑張っていました。ある日、一頭の熊と虎が人間になりたくて桓雄を訪れてきました。桓雄はヨモギ1束とニンニク20個をあげて、これを食べながら100日間の光を避けて、洞窟でこもっていると人間になれると言いました。

熊と虎は早速、洞窟に入りましたが、数日後、虎は我慢できずに逃げ出してしまいました。しかし、熊は辛い日々を我慢して結局、人間になれました。女性に生まれ変わった熊は、今度は子供がほしいと毎日、熱心に祈りました。その願いを聞いた桓雄は女性になった熊をめとり、2人から男の子が生まれました。その子が「檀君」、今の韓国人の始祖であります。そして、後で檀君が建てた国が古朝鮮（紀元前2333年に建国されたといわれています。本当の名前は朝鮮ですが、1392年建国の李（イ）朝鮮王朝と区別するために古朝鮮とされます）で、首都は今の北朝鮮の平壤（ピョンヤン）でした。

この檀君神話は、韓国国民に知られている話で、今でも檀君のことを「檀君ハラボジ（おじいさん）」と親しく呼んだりします。そして、皆さんもご存じのヨン様（ペ・ヨンジュン）のドラマ「太王四神記（テワンサシンギ）」はこの神話をベースにしています。

韓国の建国神話いかがでしたか。神話というのは嘘ばかりの話に思われるかもしれませんが、その中に国の民族性や意識が込められているので、その国のことを理解することができるし、勉強にもなるので面白いと思います。来月も面白い話を皆さんにお話ししようと思っています。楽しみにしてください～い！

韓国へ行ってきました!!

8月2月〜8月5日まで、教育委員会主催の韓国派遣事業に越知中学生の2・3年生の中から19人が参加しました。以下、2人の感想文をご紹介します。

「韓国研修を終えて」

3年 宇野 つぎ

私は、8月2日から8月5日まで韓国研修に行ってきました。韓国では、日本とは違ったたくさんの経験ができましたが、その中でも特に四つの勉強になったことがあります。

まず、一つ目は飛行機に乗って海外へ行ったことです。私は飛行機に乗るのも、海外へ行くのも初めてなので旅行へ行く前からすごく楽しみにしていました。パスポートの申請の書き方や、手持ちバッグに入れて良い物など、大人にならないと滅多に体験できないことができました。

二つ目は、韓国語です。食事の挨拶や簡単な会話など、いろいろな韓国語を教えるもらいました。たとえば「アンニヨヒ ケセヨ」といったり、「くをください。」と言うときに「〜ジュセヨ」と言った

りするそうです。実際に私もカルビを食べるときにサンチュがなくなつて「サンチュ チュセヨ(サンチュをください)」と言って韓国語を使うことができました。ハンダ文字はすごく簡単で、1週間程度で読めるようになるようです。私も勉強して読めるようになりたいと思いました。

三つ目は韓国の文化です。私は3日目に独立記念館へ行きました。昔、1910年から1945年まで韓国は日本から植民地支配を受けていました。韓民族は不屈の意志で独立運動を続けて1945年8月15日にやっと国権を回復できたそうです。その苦難の歴史を忘れないために、独立記念館が建てられたそうです。私たちの知らない日本の酷い弾圧や、虐殺があのままに書かれていました。私は、日本人が行った酷い仕打ちを知り、受けとめて、これからも世界中が平和になることを祈っていかなくてはならないと思いました。

四つ目は、韓国と日本の習慣の違いです。ご飯を食べたりスープを飲むときはお椀を手で持ち上げないそうです。また、トイレではトイレット

パーパーが個室にはなく、外にある所もありました。他にも、韓国の人は道でぶつかった時に謝る人が少ないそうです。日本ではほとんどの人が謝ると思うので、そこは日本の良いところだな、と改めて日本の良さが見えてきました。



この韓国研修を終えて、私は自分が日本人ということを感じ、日本に生まれてきて良かったと思いました。日本の良さを感じる機会はなかなかないと思うので、すごく良い体験をさせてもらったと思います。また、韓国でも日本の文化が浸透していることから世界のつながりを感じる

じました。また行きたいと思いました。

「韓国研修」

3年 岡田 万夢

私は8月2日から5日まで初めての海外、韓国へ研修に行ってきました。そこで学んできたことは食文化と歴史です。

食文化では、どこの飲食店でも韓国ならではのキムチが出てくることに驚きました。キムチだけでなく、モヤシや野菜を使った食べ物も出てきました。初めて見た韓国の冷麺は、何でできているのか見当もつきませんでした。食べてみると意外に美味しくて友達の間でも食べてしまうほど好きな味でした。プルコギは名前を知っていたけど、見たことがなかったのが楽しかったです。プルコギは日本で言うスキ焼きみたいなものでした。お肉がやわらかくて美味しかったのであつという間にみんなが平らげてしまいました。私が一番美味しいと思った韓国料理は、牛や豚のカルビの焼き肉でした。焼き肉は日本でも食べられると最初は思っていました。けれど、韓国の焼き肉はサンチュという葉で焼いたお肉を巻いて食べるので、とても美味しかったです。ただ、食べ終わるとわんこそばのように次々とお肉が

出てきて驚きました。韓国の食事では、器を持って食べるという儀が悪いと知ったので、みんなが注意をしながら食べました。

歴史では、独立記念館、靑瓦台サンチュという展示館、晶徳宮・華城行宮・水原華城・韓民族村とさまざまなか所で学んできました。中でも一番心に残っているのは独立記念館でした。韓国人たちが日本人によって、苦痛な罰を与えられていた様子をつぶつてしまいたいというくらい怖くて見ていられませんでした。それが日本の手でやっていたと言うことに、私は申し訳ないと思いました。日本だけが苦しい思いをしたなんて思っていた自分が情けないです。自分の国だけじゃなく、戦争に関わった国々が苦しい思いをしてきたと、改めて考えました。

現在は、日本との交流が多い韓国ですが、昔あった出来事を忘れることなく、これからも平和で仲良くしていきたいと思えました。そのためには、外国人だからと言って差別のような扱いをせず、たとえ言葉が通じなくても、心は分かち合えることもあると思うので、積極的に外国に興味を持つことが大切だと思います。

現在、日本との交流が多

“おらんく球団”
高知ファイティングドッグス情報 vol.14

★デハラユキノリさんの壁画が完成

デハラさんのキャラクター。左から「めんた君」「とさ犬太」「サトシ君」が高知FDのユニフォームを着て応援!



8月27日、高知市出身の人気フィギュアイラストレーターのデハラユキノリさんが、高知ファイティングドッグス（高知FD）のホームグラウンドである町民総合運動場へ上る町道沿いに、応援キャラクターを描きました。

デハラさんはこれまでも高知FDサポート会の会員証をデザインするなど、球団の応援を行ってきました。

この日は、定岡監督や選手、町内の園児・児童ら約80人が壁画づくりに参加し、約8時間かけて作品が完成しました。前を通れば必ず目につく大きな壁画は、越知町の新たな名所として人気を呼びそうです。



選手や子どもたちはデハラさんのイラストの周囲を思い思いに飾りました



「めんた君」を描くデハラさん



★第2回「サマーキャンプ」開催

8月24日～25日の日程で、県内の小中学生を対象とした高知FDサマーキャンプが行われ、昨年に引き続き高知市内を中心とした子どもたちと町内の子どもたちが参加しました。

仁淀川でのラフティング体験や横倉山の散策、また夜は鎌井田地区の盆踊りへ飛び入り参加するなど、日常と違った体験を楽しんだ2日間でした。



鈴木長義さん

5区にお住まいの鈴木長義さんが、町民会館屋外テニスコート南の空き地をボランティアですてきなお花畑に変身させてくれました。四季折々の色鮮やかな花は散歩の足をしばし休めさせ、目を楽しませてくれます。その花壇を囲む桜は、春には美しさを競っているかのように咲き誇ります。

町民会館にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

町民会館に素敵な花畑ができました

おちスポーツクラブ 空手道連盟◆全国大会出場

第11回全日本少年少女空手道選手権大会

8月6日・7日に東京武道館において第11回全日本少年少女空手道選手権大会が開催されました。

この大会には、高知県大会、組手の部で準優勝し、高知県代表として越知小学校2年生の立仙沙季選手が小学2年女子個人組手の部に出場しました。1回戦で北海道代表の選手と対戦し、残念ながら6-2の成績で敗れましたがこのような大きな大会で戦ったことは生涯の思い出になったと思います。

本人は来年の大会にも選ばれるように頑張る思いを述べていました。大会参加に当たってはたくさんの方々からご芳志を頂戴しました。紙面をもちまして心よりお礼を申し上げます。

◆第11回 J K A 四国地区空手道選手権大会

8月28日、香川県観音寺市大野原会館において、第11回 J K A 四国地区空手道選手権大会が開催されました。

この大会は(社)日本空手協会高知県大会で選抜された一般、小・中学生の8人が越知

支部から出場しました。入賞した選手は2人のみでしたが全員が健闘した大会でした。



●小学生低学年女子個人形の部

3位 立仙沙季(越知小)

●小学生低学年女子個人組手の部

3位 立仙沙季(越知小)

●一般女子個人形の部

3位 麻田千明(佐川町)

●一般女子個人組手の部

3位 麻田千明(佐川町)

◆国体選手選抜

刈谷龍仁選手(佐川町)

10月8日～10日に山口県長門市で開催される第66回国民体育大会空手道競技に部員の刈谷龍仁選手が選ばれました。これは8月に開催された高知県空手道選手権で一般個人組手軽量の部で優勝した成績を評価されたものです。国体(山口県)空手道競技大会のご健闘をお祈りします。

第26回越知町 少年柔道錬成大会

第26回越知町少年柔道錬成大会が9月11日(日)、町民総合運動場体育館で行われ、県内外の小学生18団体、約240人が集い、熱戦が繰り広げられました。

開会式では、越知町少年柔道部の山中桃花さんが選手宣誓を力強く行いました。

越知町少年柔道部からは、8人がそれぞれの部門に参加し、日ごろの練習の成果を発揮しました。団体戦女子高学年の部では、越知チームが見事、3位に輝きました。

今大会にご協力いただきました関係者、保護者の皆さまどうもありがとうございました。ごさいま



目指せ、上位入賞! 高知県消防操法大会 ——越知分団——

10月16日(日)に、高知県消防学校を会場として、高知県消防操法大会が行われます。

この大会には、越知分団(山本明分団長)が越知町の代表として出場します。

現在、大会を目前にして、選手をはじめとする越知分団全員が、この大会での上位入賞を目指して、最後の猛特訓を行っています。

関係者ならびに、町民の皆さんのご理解・ご協力と、温かいご声援をよろしく願います。

出場選手は次のとおりです

指揮者

田村敬一郎(部長)

1番員

岡林 健作(団員)

2番員

小田 典廣(団員)

3番員

松永 佳三(団員)

4番員

山本 鉄平(団員)

補助員

西森 健(部長)

須内 浩史(団員)



平成22年度決算状況および健全化判断比率等の公表

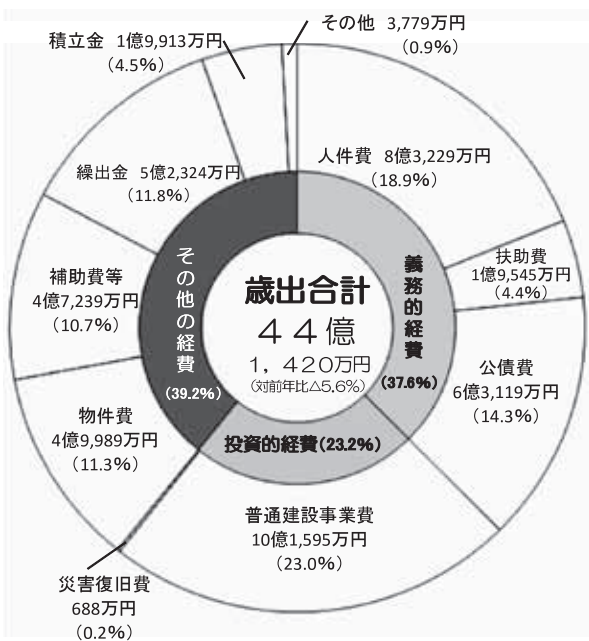
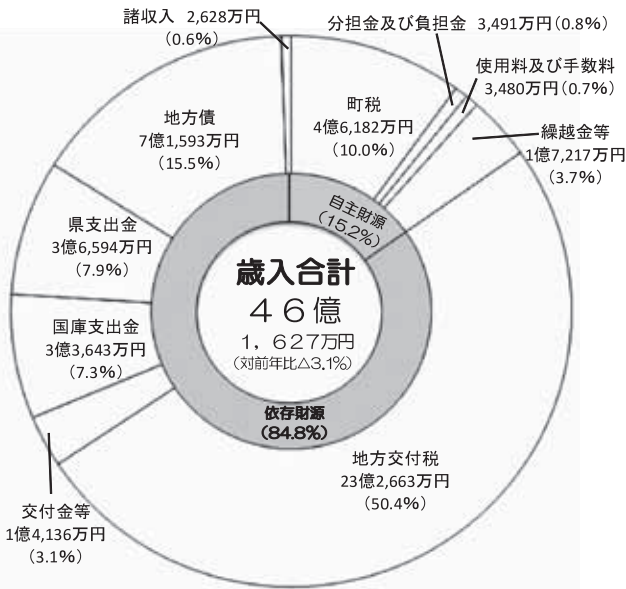
平成22年度決算が一般会計をはじめとする11会計について、9月定例会で認定されました。その決算の概要及び財政の状況についてお知らせします。

一般会計歳入・歳出

平成22年度の歳入総額は46億1,627万円、歳出総額は44億1,420万円。前年度比で歳入は3.1%、歳出は5.6%の減少となりました。歳入歳出差引額は2億2,077円で翌年度へ繰り越すべき財源7,132万円を除く実質的な収支は1億3,075万円の黒字となりました。

歳入の内訳は、国や県に頼った依存財源が84.8%、町でまかなう自主財源が15.2%となっています。歳入の約半分を占める地方交付税が前年度と比較して1億2,323万円増加しましたが、人口減などの要因や国の財政状況により今後減少していくことも想定されます。歳入の大部分を依存財源に頼っている脆弱な財政体質

歳出の内訳は、性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は16億5,893万円。全体の37.6%、そのうち借金を返済する公債費は6億3,119万円。全体の14.3%となっています。また道路や公共施設の建設などの経費「投資的経費」は10億2,283万円。全体の23.2%、そのうち普通建設事業費は前年度と比較して国の経済対策による交付金事業が減少したことにより2億2,892万円の減額となりました。平成22年度に実施した主な事業と決算額は下記のとおりです。



主な事業と決算額

○ 総務費	ブロードバンド整備事業 9,631万円	○ 衛生費	高吾北広域町村事務組合負担金 1億1,428万円	○ 消防費	高吾北広域町村事務組合負担金 1億1,363万円
	地籍調査事業 9,140万円		定期予防接種事業 759万円		越知ヘリポート新設工事 1,197万円
○ 民生費	乳幼児医療費助成事業 1,227万円		一般廃棄物収集運搬委託事業 1,402万円		自主防災組織整備補助金 220万円
	町社会福祉協議会補助金 1,300万円	○ 商工費	飲料水供給施設整備事業 1,852万円	○ 教育費	
	後期高齢者療養給付費 1億2,811万円		水道事業会計繰出金 1,710万円		越知小舗装工事 687万円
	越知保育園耐震・大規模改修工事 3,890千円				越知中今成グラウンド防球ネット設置工事 1,282万円
	児童手当・子ども手当支給事業 7,664万円		移動販売車輻更新補助金 839万円		越知中学校校内壁塗装工事 208万円
	国民健康保険特別会計繰出金 6,840万円		商工会補助金 492万円		総合運動場グラウンド施設整備工事 9,442万円
	介護保険特別会計繰出金 1億5,400万円		観光協会補助金 1,120万円		交流事業 1,388万円
	後期高齢者医療特別会計繰出金 4,009万円		観光物産館おち駅整備事業 636万円		横倉山自然の森博物館事業特別会計繰出金 2,055万円
○ 農林水産業費	中山間地域等直接支払交付金 3,400万円	○ 土木費	町道等維持修繕工事 3,540万円	○ 公債費	
	農道改修・舗装工事 885万円		町道等改良・舗装工事 2億3,459万円		定期償還元金 5億7,097万円
	林道開設改良工事 1億939万円		地方道路整備交付金事業 1億795万円		定期償還利子 6,021万円
			下水道事業特別会計繰出金 1億553万円		

各会計決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	46億1,627万円	44億1,420万円	
特別会計	簡易水道	7,573万円	7,564万円
	下水道	1億5,089万円	1億5,080万円
	国民健康保険	8億7,786万円	8億7,745万円
	老人保健	267万円	267万円
	介護保険	10億3,153万円	10億2,931万円
	後期高齢者医療	1億457万円	1億337万円
	土地取得	2,929万円	2,929万円
	蚕糸資料館	15万円	15万円
	自然の森博物館	2,338万円	2,338万円

水道事業会計

	歳入決算額	歳出決算額
収益的収支	4,982万円	4,178万円
資本的収支	1,710万円	3,839万円

基金現在高の状況

基金名	21年度末現在高	22年度増減額	22年度末現在高	
財政調整	4億4,117万円	3,800万円	4億7,917万円	
減債	4億3,572万円	127万円	4億3,699万円	
特別 目的 基金	施設等整備	6,652万円	1億2,038万円	1億8,690万円
	地域福祉振興	1億9,473万円	15万円	1億9,488万円
	中山間ふるさと・水と土保全対策事業	1,081万円	3万円	1,084万円
	ふるさとづくり	5,610万円	91万円	5,701万円
	横倉山自然の森博物館事業	2,153万円	15万円	2,168万円
	片岡進学	74万円		74万円
	教育	357万円		357万円
	蚕糸資料館事業	5,123万円	△1万円	5,122万円
	住民生活に光をそそぐ		450万円	450万円
過疎地域自立促進特別事業		3,350万円	3,350万円	
合計	12億8,212万円	1億9,888万円	14億8,100万円	

地方債残高の状況

会計名	21年度末残高	22年度増減額	22年度末残高
一般会計	43億1,550万円	1億7,406万円	44億8,956万円
簡易水道事業特別会計	2,270万円	1,889万円	4,159万円
下水道事業特別会計	13億1,601万円	△6,669万円	12億4,932万円
合計	56億5,421万円	1億2,626万円	57億8,047万円

健全化判断比率	21年度	22年度	早期健全基準	財政再生基準
実質赤字比率 普通会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率	- (△2.67%)	- (△4.51%)	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率	- (△10.64%)	- (△8.61%)	20.00%	40.00%
実質公債費比率 借金の返済額等の大きさを財政への圧迫度を見る比率	14.2%	11.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率 町が抱える負債額などから将来財政への圧迫度を見る比率	43.6%	32.5%	350.0%	

※赤字が生じない場合は「-（該当なし）」で表示し、参考に黒字比率を(△)で示しています。

資金不足比率	21年度	22年度	経営健全基準	会計名
資金不足比率 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度を見る比率	-	-	20.00%	水道事業 簡易水道事業 下水道事業

※資金不足が生じない場合は「-（該当なし）」で表示しています。

各会計の決算

特別会計は特定の事業を行うために一般会計と区分して設置されている会計です。

特別会計のなかには一般会計からの多額の収入によってまかなわれている会計もあり、一般会計とともに、健全な財政運営に努める必要があります。

水道事業会計は配水池緊急遮断弁設置工事による資本的収支の財源不足に剰余金を充当しています。

基金

基金は法律や条例に基づいて設置され、特定の目的のために活用される「貯金」です。普通会計の基金の状況は左の表のとおりです。

平成22年度は将来の建設事業の財源として備えるために施設等整備基金に1億2038万円積立てたことなどにより、基金の合計残高は1億9888万円増額しています。財政健全化の取り組みもあり、基金を一定額保つことができているが、中期的に見た場合は十分な額が確保されているとはいえない現状です。

地方債

一般会計では平成22年度に公共事業等の財源として過疎対策事業債を3億8870万円（対前年1億9410万円増）借入したことや臨時財政対策債を2億2583万円（対前年2942万円増）借入したことにより、22年度末地方債残高は44億8956万円、1億7406万円の増額となりました。

これらの地方債の多くはその返済金に対して地方交付税で措置されるものですが、今後も地方債残高の減少に努めていきます。

健全化判断比率・資金不足比率

平成22年度決算に基づいて算定された「財政健全化判断比率」・「資金不足比率」は左の表のとおりです。この比率は自治体の財政破綻を未然に防ぐために財政状況をチェックするものです。

今年度の比率はすべて健全化基準を下回りましたが、越知町の財政が厳しい状態であることに変わりはありません。今後も数値が悪化しないよう、安定した財政運営に努めていきます。

119番通報について

皆さんご存じのように火災や救急などで消防署に通報する場合は、ご自宅の電話機で119番に電話すると高吾北消防署につながります（佐川町・越知町・仁淀川町内に限る）が、携帯電話を利用して119番通報をする時は、高吾北消防署以外の他消防本部（署）につながる場合がありますので、次の点に注意してください。

【携帯電話からの119番通報のしかた】

☆局番なしの119番に電話をかけます。

☆通信員が応答したらお聴きする内容に答えてください。通報の種類（火事、救急、救助など）、場所は〇〇町のどこかを正確に伝えてください。（通りがかりなどの理由で住所などが分からない場合は、近くにある目標物をできるだけ詳しく伝えてください。）

【消防署からのお願い】

通信員が内容を聴取中に消防隊または救急隊は出動しますので落ちついてどこで何が起きているかを確実に知らせてください。

緊急用の119番が話し中でつながらない場合は、高吾北消防署または仁淀川分署の一般電話におかけ直してください。

間違っただけ119番につながった場合は必ず「間違いました」と伝えてください。

119番は火事や救急を通報する緊急用通報番号です。

※病院紹介、その他お問い合わせは一般電話でお願いします。

◆病院紹介やお問い合わせ（緊急時以外）

TEL 26-2111（高吾北消防署） TEL 35-0017（仁淀川分署）



若者の就職支援相談センター「ジョブカフェこうち」

「ジョブカフェこうち」では、若年者（40歳未満）の就職活動を支援しています。

■主なサポートメニュー

【就職相談】

キャリアコンサルタント（仕事に関する専門的な相談員）がマンツーマンで、求職者、学生などの就職のための相談、対応をいたします。

【履歴書・職務経歴書の書き方指導】

キャリアコンサルタントが親切丁寧に指導します。

【面接指導】

キャリアコンサルタントによる模擬面接です。事前にやっておくと便利です。

【職業適性検査】

所要時間10分程度の適性診断です。

【職業訓練情報の提供】

高知県の職業訓練情報を提供しています。詳しくは、ジョブカフェにお問い合わせください。

【しごと体験講習】

早期就職を目的としています。求人票の出てい

る企業に7日間入り、他の従業員と同じように仕事をしていただきます。

【就職活動セミナーの実施】

専門講師による就活セミナーを行っています。詳しくはジョブカフェこうちにお問い合わせください。併設されたハローワーク高知若者相談コーナーへご紹介いたします。

※サポートメニューは、全て無料です。

◆お問い合わせ先

高知県就職支援相談センタージョブカフェこうち
〒780-0841 高知市帯屋町2丁目1-35 片岡ビル
1・2F ハローワーク高知若者コーナー3F併設
TEL:088-802-2025 FAX:088-823-7005
URL:<http://jobcafe-kouchi.jp/>
E-mail:info@jobcafe-kouchi.jp
運営時間/10:00～19:00（年末年始の休日を除く）

■設置者 高知県

■運営者 高知県経営者協会

業務改善助成金のお知らせ

時給800円未満の従業員を雇用する社長さん！ 賃金と業務の改善を国が応援！ まずは相談を！！

◆助成金についてのお問い合わせ先

高知県最低賃金総合相談支援センター 電話 088-833-1151

中村最低賃金相談支援コーナー 電話 0880-34-4333

高知労働局 賃金室 電話 088-885-6024

税金などの納付は、便利で確実な「口座振替」をご利用ください。

越知町では、役場や金融機関窓口で直接出向いて税金などを納付することができない方には、口座振替をおすすめしています。

口座振替をご利用になると、窓口わざわざ納めに来ていただく手間が省けます。

また、税金や保険料の種類ごとに納期限が異なりますので、納期限をそれぞれ覚えておくのは大変ですが、口座振替にしておくと、ついすっかり納め忘れることがなく大変便利です。

何種類も納付書をお持ちの方、お仕事がお忙しい方、高齢の皆さん、ぜひ口座振替をご利用ください。

1. 口座振替ができる税金などは、次のとおりです

- ・町県民税 ・固定資産税 ・軽自動車税 ・国民健康保険税 ・児童福祉費負担金（保育料）
- ・住宅使用料 ・奨学金 ・学童保育保護者負担金 ・幼稚園授業料 ・預かり保育保護者負担金
- ・65歳以上の方の介護保険料 ・後期高齢者医療保険料 ・水道料

2. お申し込みは、各金融機関窓口へ

四国銀行、高知銀行、高知信用金庫の本・支店、コスモス農協の本・支所、ゆうちょ銀行（郵便局）の窓口申込書がありますので、そちらに記入してください。

3. 持参するもの

預貯金通帳、通帳に押印した印鑑、納税通知書（お手元に届いている場合）

4. 口座振替の開始

原則として、ご希望の納期分から開始します。申込日によっては、次の納期からになる場合があります。

5. 口座振替日

水道料以外は、納期限の日、水道料は、納期月の15日（当日が金融機関の休業日に当たる場合は、翌営業日）です。

再振替の取扱いについては、水道料以外は、翌15日（当日が金融機関の休業日に当たる場合は、翌営業日）、水道料は、月末日（当日が金融機関の休業日に当たる場合は、翌営業日）です。

6. 振替不能のとき

万一、資金不足により口座振替、再振替ができなかった場合は、納付書、督促状を送付しますので、役場、各金融機関窓口で納付してください。

7. 前納の取扱い

前納報奨金制度は、固定資産税のみに摘要されます。年税額から前納報奨金を差し引いた金額を振替します。

◆お問い合わせ先 税務課 収納管理係 TEL 26-1383

10月1日は「浄化槽の日」

この「浄化槽の日」は、浄化槽の設置や管理方法などについて定めている浄化槽法が昭和60年10月1日に全面施行されたことを記念して制定されました。

合併処理浄化槽はトイレの水洗いで快適な生活を送れるだけでなく、きれいな水を川などの自然に帰し、美しく豊かな自然を守ります。

平成13年4月からは、単独処理浄化槽の新設が原則禁止され、地球にやさしい合併処理浄化槽の設置が進んでいます。

浄化槽は下水道と同程度の汚水処理性能を持つものです。正しい使い方と適正な維持管理がなされないと、本来の機能を十分に発揮することができません。

合併処理浄化槽の普及促進を図り、保守点検・清掃・法定検査をきちんと行つて、高知県の美しい自然をみんなが守っていきましょう。



○法定検査は、浄化槽の機能が十分発揮されているか確認する大変重要な検査です。年1回必ず高知県環境検査センター（電話088-186012400）で受けることが義務付けられています。

○保守点検は定期的に行うことが義務付けられています。専門的知識を持つ資格のある業者に委託してください。

【町内の登録業者】

- ・越知衛生(有)
TEL 26-10591
- ・(株)越知清掃設備
TEL 26-11263
- ・(有)高吾北衛生社
TEL 26-11053

○清掃は年1回以上の実施が義務付けられています。高吾北広域事務組合長の許可を受けた業者に依頼してください。

【町内の許可業者】

- ・越知衛生(有)
TEL 26-10591
- ・(株)越知清掃設備
TEL 26-11263
- ・(有)高吾北衛生社
TEL 26-11053

保健師だより

“乳がん検診を受けて、乳がんの早期発見に努めましょう 日本人女性に急増している乳がん”

乳がんはもともと欧米人に多く、日本人には少ないといわれてきましたが、最近では日本人女性の間でも急増しています。

原因として考えられるのは、食生活が脂肪分の多い欧米的なものに変わって来たことです。

また、晩婚化、少子化などライフサイクルの変化で、日本人女性のホルモンバランスが変わってきていることも原因と考えられます。

乳がんが一番多く見られるのは、40歳代から50歳代にかけてですが、30歳代を過ぎたころから急に増え始めるので、30歳以上の人は特に注意が必要です。

こんな人は要注意

- 動物性脂肪の多いものを好む。
- 祖母や母親、姉妹など、近親者に乳がんの人がいる。
- 出産経験がない人、あるいは初産年齢が30歳以上の人。
- 初経年齢が早く、閉経年齢が遅い人。
- 40歳以上である。
- 乳腺疾患の既往がある。

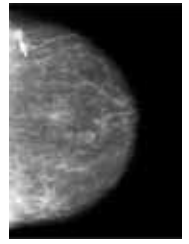
★自己チェックが早期発見のカギ

ほかのがんに比べると、乳がんは体表に近いところにできます。

そのため自分で気づきやすく早期に発見すれば、治りやすいのが特徴です。

症状は、乳房のしこり、ひきつれ、乳頭からの分泌物などです。

この画像には、はっきりと乳がんが写っています。触ってわかるものですので、定期的に月1回は自己検診を行いましょう。



早期発見のために

- 乳がん検診（マンモグラフィ）を受けましょう。
- 越知町では、毎年乳がん検診を実施しています。今年11月に実施します。
- 奇数年齢の対象の方も自己負担金を払って受診できます。積極的に受診しましょう。
- しこりなど気になる症状が見られた人は、乳腺の専門医を受診しましょう。

65歳以上「インフルエンザ」予防接種のお知らせ

～65歳以上の方は1,000円でインフルエンザ予防接種が受けられます～

対象者：越知町に住民登録があり、接種当日①、②のうちで本人が接種を希望する方

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器に重い障害がある方（身体障害者手帳1級相当者）

実施期間：平成23年10月1日（土）～平成23年12月31日（土）

実施医療機関：町内の医療機関・県下委託医療機関

申し込み方法：事前に希望の医療機関に連絡してください。接種日時をご確認の上、健康保険証または年齢を確認できるものを持参してください。

接種料金（自己負担金）：1,000円（上記期間中1回のみ）

*生活保護受給者で65歳以上の方は、住民課福祉係にて発行する免除証明書を持参すれば自己負担金免除となります。

***** インフルエンザについて *****

①インフルエンザと普通の風邪との違い

- ・インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによってかかり、普通の風邪に比べて全身症状が強いことが特徴です。
- ・インフルエンザは、流行すると短期間に小児から高齢者まで膨大な人を巻き込み、特に65歳以上の方や慢性疾患のある方では重症化につながるという点でも普通の風邪とは異なります。

②インフルエンザの典型的な症状

- ・突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身症状が強く、のどの痛み、咳、鼻水などもみられます。
- ・気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することもあります。

③インフルエンザの予防法

- ・インフルエンザは、かかっている人が咳・くしゃみなどをした時に空気中に浮かぶ小さな感染源を別の人が吸うことによって感染します。以下のことに気をつけましょう。

- ★インフルエンザ予防接種を受ける
- ★外出時はマスクをする
- ★帰宅時は手洗い・うがいを心がける
- ★室内の乾燥に気をつける
- ★流行期間中は人ごみを避ける
- ★日ごろから十分な栄養・休養をとる

*予防接種の効果は、接種後約2週間から約5カ月とされています。例年インフルエンザの流行のピークは1月から2月ですので、流行する前に接種を受けておくことがより効果的と言えます。

◆お問い合わせ 保健福祉センター・保健衛生係 TEL 26-3211



募集・案内

育児相談・親子ふれあいサロンのご案内

乳幼児のお子さんをお持ちの方を対象に左記の日程で行います。お母さん同士で体を一緒に動かしませんか。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

【日時】

10月25日(火)
午後1時～3時30分

【実施場所】

町民総合運動場体育館

【内容】

育児相談
(身長・体重測定など)
バドミントン

【持参するもの】

・お茶は、各自が持参してください。

・運動できる服装、体育館ばき
・計測される方は、母子健康手帳

○参加されたい方は、10月20日(木)までに次の連絡先までお電話ください。よろしくお願ひします。

◆お申し込み先

保健福祉センター
保健師または保健衛生係
TEL 26-3211

越知保育園内 子育て支援センターからのお知らせ

暑さも和らぎ、過ごしやすい季節になりましたね。今月も「なかよしひろば」へぜひ遊びに来てください。お待ちしております。

☆10月の予定☆ (なかよしひろば)

◎13日(木)

文化展用作品作りをしよう
※手型を取ったり、絵を描いたりして、素敵な作品を作りましょう。

◎21日(金)

誕生会を楽しもう!

◎26日(水)

楽しく遊ぼう!

【時間】

午前9時30分～正午

【場所】

越知保育園

運動会のご案内

子育て支援センターでは、保育園の運動会と一緒に参加して楽しみたいと思います。皆さん、気軽に遊びに来てください!

【日時】

10月9日(日)
午前9時30分～

※おみやげもあるよ。

【場所】

町民会館多目的運動広場

◆お問い合わせ先

越知保育園
子育て支援センター
担当 藤原・北村
TEL 26-2141



全国一斉女性の権利ホットライン強化週間

高知地方事務局と高知県人権擁護委員連合会では、女性の権利問題解消に向け、下記のとおり電話相談の強化週間を実施します。

期間中は、土・日曜日も受け付けています。また、平日は時間を延長し、午後7時まで受け付けます。

【実施期間】

平成23年11月14日(月)から11月20日(日)までの7日間

【時間】

午前8時30分から午後7時まで
土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで

【電話番号】

0570(070)810
(全国共通ナビダイヤル)

※PHS・IP電話からは接続できません。

【取扱内容】

ドメスティック・バイオレンス、セクシャル・ハラスメント、ストーカー、離婚問題、暮らしの悩みごとなど女性をめぐる人権問題

【その他】

相談は無料、秘密は厳守します

◆お問い合わせ先

高知地方事務局人権擁護課
TEL 088-822-3503

「レジ袋削減キャンペーン」が行われます!

10月は3R(リデュース(ごみの発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用))1週間です。今年度は県下統一レジ袋削減キャンペーンを開催します。

レジ袋は1年間に約300億枚(1人1日約1枚)がごみになっていきます。また、容器包装全体の量では、容積で家庭ごみの6割を超えています。容器包装ごみを削減するため、マイバッグやふろしきを持参してレジ袋を断ることを呼びかけています。

皆さん、環境にやさしいお買い物心がけるようお願いいたします。

総合健診のお知らせ

8月上旬に受診希望調査票を送付していますが、申し込みにお済みでしょうか。まだお済みでない方は、保健福祉センターまでご連絡をお願いします。

年に一度の健診ですので、多くの方が受診されますようお勧めします。日程などは、9月号広報をご覧ください。

◆お申し込み先

保健福祉センター
TEL 26-3211

第9回虹色の里横畠 いも煮会 参加者募集!

『虹色の里横畠』では、今年も恒例の『いも煮会』を行います。爽やかな秋空のもと、のどかな景色の中で秋の一日をゆっくりのんびり過ごしてみませんか?

旬の食材を使った料理や里山の恵みを使った田舎体験、散策などなど…毎年来てくれる方も初めての方も、楽しいこと盛りだくさんで待っています。

【場所】

越知町横畠・薬師堂
(横畠小学校運動場)

【参加費】

大人(高校生以上) 2,500円
大人(80歳以上) 2,000円
小・中学生 1,000円
小学生未満 無料

【締切日】

10月17日(月)

【募集人員】

先着100人

【申込方法】

お名前、ご住所、電話番号、希望する体験メニューを企画課まで電話もしくはFAXなどでお知らせください。
※準備の都合がありますので、必ず事前にお申し込みください。送迎バスを希望の方は、申込時にお申し込みください。

【日時】
10月23日(日)雨天決行
午前9時45分開始
(受付は9時~)
午後3時解散予定



【青空の調理体験】

竹筒で炊くむかごご飯、田楽・焼き芋・アメゴの塩焼きなど

※参加者で手分けして調理します。

【地場産品の直売】

地元で採れた野菜や手作りのお菓子など

【のんびり田舎体験メニュー】

- 苜玉づくり 定員20名 300円/個
- 紙鉄砲づくり 定員20名 100円
- こんにゃくづくり 定員20名 700円
- 里芋収穫体験 定員20名 500円
- ※収穫した里芋(約1kg)はお持ち帰り
- 大山祇神社(町文化財)など地域散策(無料)

◆お申し込み先

虹色の里横畠事務局
TEL090-9772-3969
FAX26-2965

◆主催・お問い合わせ先

虹色の里横畠
代表 大原泰生
TEL090-9555-6475

仁淀川流域一斉清掃 参加者募集!

仁淀川の清流を守り、仁淀川に親しんでいたために、流域の市町村が協力し、今年度、初めて仁淀川の上流から下流までの流域が一体となって一斉清掃を実施します。

日程など詳しくは次のとおりです。皆さんのご参加をお待ちしています。

【実施日】

10月22日(土)小雨決行
(荒天時は10月29日に延期)

【時間】

午前8時から午前9時

【内容】

仁淀川河川の一斉清掃

【場所】

越知町黒瀬キャンプ場の上流約300m黒瀬釣場 集合

【募集対象】

どなたでも自由に参加できます。

■主催

仁淀川清流保全推進協議会、高知県、越知町、佐川町、いの町、高知市、土佐市、日高村、仁淀川町

◆お問い合わせ

環境水道課
TEL26-1114

越知幼稚園 運動会

秋晴れの日は、思い切り深呼吸したくなるぐらい気持ちいいですね。

幼稚園の子どもたちも園庭に出て運動会の練習をしたり、秋の草花や虫を探したりと、毎日元気いっぱい遊んでいます。

今月は運動会があります。小さいお友達が参加できる種目もありますので、ぜひ、おいでください。待っています。

【日時】

10月8日(土) 午前9時~

【場所】

越知幼稚園園庭

*雨天の場合は町民会館多目的運動広場





明治地区ぐるみ運動会のご案内

今年で30回目となります。

あちこちから、同窓会のよ
うな集まりにしたいね！と
いう声も聞こえてきます。関
係者一同、にぎやかな集まり
になればと願っています。久
し振りに復活予定のウルトラ
クイズでは豪華商品（液晶テ
レビなど）も予定していま
す。皆さまお誘い合わせの上
ぜひご参加ください。

【日時】

10月16日（日）午前9時～
終了後懇親会（会費制）あり

【場所】

明治中学校グラウンド
雨天の場合は体育館
（上履き必要）

◆お問い合わせ先

明治地区ぐるみ会
事務局 片岡大介
TEL 2712324

ご利用ください 「一日行政相談所」

国の仕事やサービスで困っ
ていること、分からないこと
がありましたら、総務省の行
政相談をご利用ください。

総務省では、多くの方々に
行政相談を利用していただ
けるよう毎年10月に「行政相談
週間」を設け、各種の行事を
行っています。

越知町でも、次のとおり、
総務大臣の委嘱を受けた行政
相談委員が「一日行政相談
所」（無料・秘密厳守）を開
設します。困りごとがありま
したら、お気軽にご利用くだ
さい。

【日時】

10月28日（金）

午前10時～午後3時

【場所】

保健福祉センター

●行政相談委員大原竹子



越知町文化祭 のお知らせ

今年の越知町文化祭はテー
マを「絆」と決定し、家族や
ご近所、友達同士また職場な
ど、人と人との「きずな」に
ついて考える文化祭としてい
と思っています。ぜひお越し
ください。

●展示部門

【日時】

11月5日（土）

午前10時～午後5時

11月6日（日）

午前9時～午後5時

11月7日（月）

午前9時～午後3時

【展示会場】

町民会館多目的運動広場

●芸能発表会

【日時】

11月6日（日）正午開演

【会場】

越知町民会館大ホール

※期間中はイベントや売店も
あります。詳しくはチラシ
をご覧ください。

◆お問い合わせ先

町民会館 担当 河添・前田
TEL 2613400

歩こう会

宮の前公園コース

【日時】

10月13日（木）

午前10時00分

おち駅前集合

午前10時10分

おち駅前出発

午後4時30分

帰着予定

【経路】

越知―宮の前公園―越知

【実施要領】

・雨天時は中止
・その他は従来どおり

◆お申し込み先

矢野（3区）

TEL 2610458



越知小学校

かかし立て

毎年5年生が、総合学習の一環として、遊行寺の山崎さんの田んぼでコメ作りの体験学習をさせていただいております。

6月には、山崎さんや父母、地元の人のご協力のもと、子どもたちは初めての田植えを経験しました。大人たちがひもを引っ張ってくれたので、なんとかまっすぐな苗の列ができあがったことでした。

9月に入ったばかりのこの日は、田んぼにかかしを立てる日でした。「田んぼはどうなっているのだろう」と思いながら田んぼに行きました。「越知小学校5年 こびと田んぼ」と書いた立札の所へ着くと、台風一過の真っ青な空のもと、グリーン一色の田んぼが広がっていました。よく見ると、たくさんのお穂をつけていました。稲刈りまであと1カ月です。すずめに食べられないように、さっそく学校で作ってきたかかしを立てることにしました。班ごとに作ったかかしは全部で6体です。わらの胴体の上に服やズボンを着けさせました。よさこい踊りふうかかしや、マイケルジャクソンふうかかし、また2メートルをこすような大きなかかしもあって大笑いしました。

子どもたちは「お米がちゃんと育てほしい」「かかしが大人より大きかった。見に行ってください」と言っていました。

帰りには山崎さんが、実が入っておらず枯れた色の稲穂を見せてくれて、イネの病気や害虫についても勉強しました。

山崎さん、手伝ってくれたお父さん・お母さん、地元の方々、本当にお世話になりました。



行政相談制度の発足から50周年を迎える記念式典が、9月2日、高知市で行われ、席上、越知町の行政相談委員大原竹子さん（横島本村）が四国行政評価支局長表彰を授けられました。

大原さんは、平成13年に総務大臣から行政相談委員の委嘱を受け、以来10年間にわたって、さまざまな相談に応じられました。

受賞をお祝いするとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。



大原竹子さんが
功労者表彰を受ける

地域安全アドバイス

高吾北地区地域安全協会事務局（佐川警察署 刑事生活安全課内）TEL 22-0560

還付金詐欺に注意！

◆お金が戻るなら
すぐ手にしたい！
そんな気持ちに
ついている「還付金詐欺」。



- 公的機関などを装って、「税金」「年金」「医療費」などの還付があると電話してくる。
- 必要な手続きということでATM設置場所に出向くよう要求され、携帯電話での指示に従ってATMを操作することで、知らないうちに送金させられる。



- ・ATMで還付金の手続きをすることはなく、ATMに出向くよう指示があれば、「還付金詐欺」と考える。
- ・ATMへ行く前に警察にまず相談！
- ・ATM設置場所で携帯電話を使用しない。
- ・社会保険事務所や税務署などに電話をかけ確かめる。
- ・〈相手が告げた電話番号を鵜呑みにせず、NTTの番号案内（104）で調べてかけましょう。〉



交通安全協会からお知らせ



高岡郡佐川町丙3555 ☎0889-22-0110
佐川警察署・交通安全協会佐川支部

※交通安全協会は、皆様の会費で運営されています。ご協力よろしくお願いします。



高齢者交通事故防止キャンペーン中!!

実施期間 9月1日（木）～12月31日（土）

※期間中に佐川警察署高齢者アドバイザーによる、高齢者宅訪問活動や出前式の交通安全教室を実施します。

県内における高齢者の関係する交通事故は、全事故の3分の1近くを占めています。

死者に関しては、全死者のうち高齢者が6割を占めている状況です。

例年、年後半には高齢者が夕暮れから夜間にかけて、道路を横断中に犠牲になる事故が多発する傾向がある事から、高齢者の事故防止をするためキャンペーンを実施し、安全意識の改革を図ります。



死亡事故は夜間の歩行中に多発!!



◎反射タスキ ¥200



◎安全シューズ ¥2,900



◎ウォーキングシューズ ¥3,900

夜間の交通事故は死亡事故に繋がりがやすいので、反射材などを身につけて交通事故防止に努めましょう。

交通安全協会では、反射タスキや反射材付きのシューズなど各種取り扱いをしています。

お電話での注文も承っていますので、お気軽にお問い合わせください。

いじめ、不登校、児童虐待などの相談ごとは、子ども支援ネットワークが中心となつて支援します。

子ども支援
ネットワーク
こすもす

【相談窓口】

昼間

・子ども支援ネットワーク
こすもす（教育委員会）
TEL 26-3400

夜間

・児童家庭支援センター
びやくれん（佐川町）
TEL 20-0203

その他関係機関

- ・中央児童相談所
TEL 088-866-6791
- ・高知県教育センター
TEL 088-866-3890
- ・子どもの人権110番
TEL 0120-007-110
- ・高知県心の教育センター
TEL 088-833-2922



「三つ尾の渡し」境界

「三つ尾の渡し」は、かつて土佐から伊予に行く主要街道である旧松山街道が仁淀川にさしかかる、梅ノ木川の合流点にある。現在記念の石碑が建てられており、かろうじて往時が偲ばれる。上流に大渡ダムができたため、仁淀川の水量が極端に少なくなっているが、当時は水量が多く水位が3mほど高かったため船着き場はもつと陸地側にあつたようである。台風などで増水すると旅人は町内(旧三つ尾村)の籠(旅館)で泊まって急流が収まるのを待たなければならぬ。幕末には佐川の田中光頭ら5名が脱藩する際に通じ、また、岩崎弥太郎が長崎へ行く際や、ジョン・万次郎がアメリカから帰って来た際もここを通つたと言われている。そして、さらには、松山藩征討軍(松山征伐)の土佐藩兵1600余名も進軍する際に通つた道でもあり、その歴史を振り返りその当時のことを想像すると感慨深いものがある。

逆に、「膏取り騒動(一揆)」の首謀者ら3名が処刑されたのも、三つ尾の渡しのすぐ下流の仁淀川左岸であつたようである。その当時牧野富太郎博士は数え

年11歳で、その現場の様子を『シヤシヤブ』(シヤシヤンボ・古名サシブのこと、牧野富太郎は『アキグミ』と呼んでいた)の木に登つて実を食べながら眺めていたと言われている。

かつては今以上に仁淀川の自然や水質状態が良く、国の特別天然記念物である「オオサンショウウオ」も、1975

(昭和50)年

7月と1996

(平成8)年

4月に仁淀川

本流で採捕さ

れており、前者

は体長…80cm、

後者のそれは104

cmであった。このう

ち、後者が三つ尾の渡

し付近であつたようである。

また、時代は遡り、昭和15年頃

までは今や絶滅したとされている

「ニホンカワウソ」の姿が三つ尾の

渡し近辺の淵でもまだ見られた

という。このニホンカワウソが見

られた理由にはおもしろいものがある。

すなわち、高吾繭糸工場

で生糸をとるために繭を熱湯に

漬けて中のカイコの蛹を殺し、生

糸をとった後のカイコの死骸を梅ノ木川に流すのであるが、それをエサとして集まってくる川魚(イタ)を求めてニホンカワウソがそこに住み着いていたのだそうである(大坂府箕面市在住・武内章氏の話)。

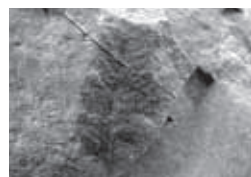
三つ尾の渡し周辺はアユ釣りのポイントでもあり、夏には釣り人たちの姿があちこちで見られ、賑やかさを増す。この夏、吉岡町長がここに泳ぎに来た際、河床に露出する地層の表面に植物化石らしいものを見つけた。案内されて行ってみると、確かにそのようにも見えるが何分洪水の時ばかりのため、風化・摩耗が進んでおり断言はできなかった。ところが、後でじっくり観察してみると、そのすぐ近くに紛れもないシダ植物(*Cladophlebis? sp.*)の葉の一部の化石(幅78mm、長さ25mm)が見つかった。そして、さらにハンマーで少し地層を叩いていると今度は小型のアンモナイトの化石の



完全に水没し急流にもまれるため、風化・摩耗が進んでおり断言はできなかった。ところが、後でじっくり観察してみると、そのすぐ近くに紛れもないシダ植物(*Cladophlebis? sp.*)の葉の一部の化石(幅78mm、長さ25mm)が見つかった。そして、さらにハンマーで少し地層を叩いていると今度は小型のアンモナイトの化石の

破片も見つかった。やはり、植物化石であつたということが裏付けられた。中仁淀橋(沈下橋)上流の仁淀川右岸一帯に分布する地層は、かつて恐竜の栄えた頃の盆地性の浅い海に堆積してできた中生代白亜紀(Cenomanian)の地層(宮ノ原層…約9500万年前)である。大部分が緑灰色の黒灰色の頁岩(泥が固まってできたもの)でできていて、所々に石灰質な『ジュール』と呼ばれる丸みを帯びた硬質の岩石がブロック状に含まれている。以前放映された日本テレビ系の番組『ザ!鉄腕!DASH!!』の中の「恐竜を発掘できるか?!」に出てくるあの『ジュール』である。この種の岩石の中には、しばしばアンモナイトや動物の骨などの化石が含まれていることがあり、地質研究家や化石マニアは注意深く観察する。ちなみに、これらの地層は、南に42〜47度傾斜していて、北ほど年代的に古い。

仁淀川は石の種類豊富で、美しさの点では全国屈指と言え、石ころを観察するには、このことその上流の宮の前公園前、横倉橋辺りまでが石の大きさの点を加味しても最適ではないだろうか。上流の仁淀川町大崎辺りでは岩石はまだ十分破壊されずに大きな岩がごろごろしている状態だし、逆に日高村小村まで



シダ



アンモナイト

ならまだいいが、いの町まで下ると石ころが小さくなりすぎて(中には消滅してしまうものもある)観察には不向きである。

このように、三つ尾の渡し付近は自然的条件が揃っていて、ここからの西方の眺めは、仁淀川と沈下橋、宮の前公園、勇壮な横倉山など、越知町を代表する風景が集約された絶好のビューポイントとなっている。

横倉山自然の森博物館
学芸員 安井敏夫

◆博物館からのお知らせ

『みんなで選ぶ! おもしろアニマル
フォトコンテスト&写真展 Part II』

期間:2011年9月23日~2012年1月9日

[審査期間]9月23日~11月6日

※この期間中の来館者には、横倉山の写真集を呈呈

場所:横倉山自然の森博物館 1階ホール

入館料:大人500円、高校・大学生400円、小・中学生200円

(各20名以上の団体は100円引き)

70歳以上は半額、身障者の方は無料

※越知町内の小・中学生は無料

木造騎馬神像

はじめに

今回も前回に引き続き県指定文化財で横倉宮にある木造騎馬神像を紹介します。

前回は男の神様が椅子に坐っていました。今回は馬に乗っている神像です。

指定年月日は昭和六十三(一九八八)年十二月二十三日の指定となっています。

前回と同じく高知県文化財保護審議会長前田和男氏の報告書を参考にしながら紹介していきます。() 書きの中が説明文です。

木造騎馬神像

像高 一七・五センチ

時代不詳

(この木で造られた馬に乗った神様の像一体は、像の高さは一七・五センチである。)

時代については詳しくはわからない)

本像はヒノキ材、一木造の像(この像はヒノキ材の一本の木で造られた像)で、神像は頭頂と左腕を欠失し(神様の像は頭の頂部と左腕が損なわれ無くなっている)、神馬(じんめ、神様が乗る馬)は頭部の一部及び臀部の一部と両後足を欠失し、両前足も左足がほぼもとの長さに近いものかと思われ、右方の前足も左足がほぼ元の長さに近いものと思われるくらいである)、全体に摩耗がはげしい。そのため時代判別は困難である(全体的にすり減りかたがはげしく特徴的なものが見えないので、いつ頃造られた時代なのかその判定は難しい)。神像の頭頂部と左肩には穴が穿たれており、左肩には竹針が残っている。頭頂(冠か)と左肩から先は別材でつくって竹針で止めたものと考えられる(神像の頭の頂部と左肩には穴が開け

られており、また左肩には竹の針が残っている。頭頂のつぺんにはもしかしたら冠があったかもしれない。そして左肩から先は別の木の材料で造り竹針で止めていたものと考えられる)。



岩神中和の著した『詣金峯山紀行』明和七(一七七〇)年の中の宮の項に○木造三体神躰(御神体)の後口に有左右二ツハ佛体也中の一ツは束帯の像也居士冠(巾子冠)を着し御衣ハ萌黄色のはけ残たる

以上のように報告されており、あまりにも摩耗がはげしくて時代判定が出来ないのは残念である。

記録に残っている江戸時代には何か手掛かりは無いのだろうか、江戸時代の資料である南路志から見てみよう。

南路志とは文化十二(一八一五)年、城下朝倉町の豪商美濃屋こと武藤致和、平道父子が完成させた歴史資料である。その中で佐川深尾家の家臣

もの也処々章有わけ見えす細工は甚不細工と見へたれ共久敷物故しかく(しかじか)わかれす素り目鼻も分れす下ハ多くハ朽たり(下略)

と書かれており、この時にもはや朽ちて摩耗している様子がわかる。この紀行文からさらにわかることは、中の宮(現在の杉原神社)には御神体として阿弥陀様がおられ、その後像が三体あり左右は仏様である。そのなかの一つ

は束帯の像で巾子冠を着け、萌黄色の衣の着色がなされたものが残っており、また所々に模様も残っているが細かいことはわからない。細工はあまりよくないように見えるが、目鼻もよくわからず像の下の方は大いに朽ちている。

と書かれており、この像は前回紹介した木造男神倚坐像のことで、左右の像は一回目と二回目に紹介した木造蔵王権現立像と木造天部形立像であるといわれています。

この中の宮を土佐州郡志(宝永年間一七〇四〜一七一)に山内氏の儒者(儒学の先生)緒方宗哲により著された土佐藩政中期の歴史・地理・統計資料で、先に紹介した南路志に先立つこと一〇〇年あまり前になります)で見ると大権現社

在同村(楠神)号中之宮
九月九日祭

とあって大権現社という名称で中の宮とこの頃から呼ばれていたことがわかります。

続く

本の森 図書館だより

【開館日時】
火～金

午前11時～午後6時
土・日・祝日

午前11時～午後5時
(休館日 月曜・年末年始)

おすすめ図書の紹介

おとなの本

「下町ロケット」

池井戸潤著



取引先大企業「来月末までで取引終了にしてくれ」メインバンク「そもそも会社の存続が無理」ライバル大手企業「特許侵害で訴えたら、…どれだけ耐えられる？」帝国重工「子会社にしてしまえば技術も特許も自由に使える」― 佃製作所、まさに崖っぷち。

「よろずのことに気をつけよ」

川瀬七緒著



被害者は呪い殺されたのか！謎が謎を呼ぶ、呪術ミステリーの快作 変死体のそばで見つかった「呪術符」の意味は？呪いと殺人の謎に文化人類学者が挑む！

子どもの本

「おたすけこびとのまいごさがし」

なががわちひろ作



「はたらくくるま」をそろえた小人たちが、人間に依頼されていろいろな仕事を手伝う大人気シリーズ。

「赤ちゃんおぼけペロンカ」

若松宣子作



こわがりの男の子ヨッシーと勇ましい妹、そして手作りのおぼけ人形の物語。

新着図書

(一般)

◇ダメダメOLが資産一五〇〇万円を作るまで
花輪 陽子 著

◇犬も食わない
上沼 恵美子 著

◇死を語り生を思う
五木 寛之 著

(子ども)

◇1月えほん〜10月えほん
長谷川 康男 著

◇ぞうさんのおとしあな
高島 純 著

◇まんまるいけのおつきみ
かとう まふみ 著

◇ありんこのアリー
みやにしたつや 著

◇なぜダンゴムシはまるまるなの
佐々木 洋作 著

◇かいつノリのはちめちやテレビ局
原ゆたか 著

高知県の郷土本

◇土佐電鉄が走る街 今昔
土佐電鉄の電車とまち
をあいする会 著

◇土佐の盆踊りと盆踊り歌
井出 幸男 著

◇土佐の神仏たんね歩記
続・土佐のこりやくさん

◇すかたんおかし土佐民話落語I
◇うげかり楽しむ土佐民話落語II

◇母から子に伝える土佐の民話
牛鬼の出る里

◇高知のおはなしえほん
やまちちおぼけ

市原 麟一郎 著

◇土佐弁さんぽ
続・土佐弁さんぽ

竹村 義一 著

◇まんが土佐おぼけ話
◇まんが土佐やちなし話

◇伝説の里を訪ねて
◇伝えたい土佐の100人その言葉

高知新聞社編
宮川 敏彦 著

◆お問い合わせ先

教育委員会生涯学習課
TEL26-3400

おくやみ 8月届け出分

住所氏名	住 所 氏 名
小舟 柳瀬 里帆	小舟 柳瀬 里帆
6区 岡村 義富	6区 岡村 義富
6区 森田 悦子	6区 森田 悦子
10区 千頭 玉壽	10区 千頭 玉壽
五葉荘 宮崎 丈	五葉荘 宮崎 丈
桐見川 齋藤 登一	桐見川 齋藤 登一
本村 大原 榮子	本村 大原 榮子
清水 大前 芳和	清水 大前 芳和
清水 林 知榮子	清水 林 知榮子
片岡 黒石 誠幸	片岡 黒石 誠幸

※住民課に死亡届のあった方を掲載しています。

町民の動き

人口	6,454(△ 8)	出生	1
男	3,017(△ 3)	死亡	10
女	3,437(△ 5)	転入	10
世帯数	3,000(△ 1)	転出	9

(9月1日現在)

越知短歌同好会 九月会

沈下橋わたりゆく時のぞき見ぬ釣りなどせぬ
に鮎はいるかと 玉井喜代子

得意気にでんぐり返り見せくるる四さい琴ち
やん愛ひとりじめ 益 法子

消防車四台続きのろのろと家影に入る三十分
の間 井上善三郎

捧ぐるは花は葉を見ぬ彼岸花顔を知らざる先
祖の墓に 矢野 鶴子

しつこく粘る心の薄れ来てまあいいかなと
ペンを投げ出す 吉良 武

同い年がまさかの病死とテレビにて見れば我
が身に震えがきたり 岡本佐江子

形など無いかも知れぬ宇宙人今も吾がそばに
居て見えざるか 宮橋 敏機

鑑賞歌
マツチ擦るつかのま海に霧ふかし身捨つるほ
どの祖国はありや 寺山 修司

べくべからべくべかりべしきべけれすずか
け並木来る鼓笛隊 永井 陽子

◎初心者歓迎

詠むほどに面白くなる短歌。読むほどに人の心の
深きを知る短歌。「越知短歌同好会」は初心者大
歓迎です。興味のある方はどうぞご連絡ください。

◆お問い合わせ先

越知町野老山1084 宮橋 敏機

TEL 26-3525

10月 行事カレンダー

日	曜日	種 目	場 所	集合時間など	備 考
1	土	第29回「越知町コスモスまつり」	宮の前公園		16日(日)まで
4	火	犬猫引取日	役場前	8:30～ 9:15	
6	木	乳児健診 命のふれあい体験学習	保健福祉センター	13:00～	H22.10.1～ H23.7.31生
7	金	ミニデイ(鎌井田)	鎌井田老人里の家	10:00～	JAコスモス
		健康相談	宮ヶ奈路集会所	9:40～	
8	土	運動会(幼稚園)	幼稚園	9:00～	14 ページ参照
9	日	運動会(保育園)	町民会館多目的運動広場	9:30～	13 ページ参照
13	木	なかよしひろば「文化祭展示用作品作り」	保育園	9:30～ 正午	13 ページ参照
		犬猫引取日	役場前	8:30～ 9:15	
15	土	高知県小学生野球越知新人大会開会式	町民総合運動場	8:00～	
16	日	明治地区ぐるみ運動会	明治中学校	9:00～	15 ページ参照
		横島地区運動会	横島小学校	10:00～	
18	火	ミニデイ(五味)	五味集会所	13:30～	JAコスモス
19	水	ミニデイ(日ノ浦)	日ノ浦集会所	9:30～	JAコスモス
20	木	健康相談	中大平公民館	10:00～	
		あいさつ運動	役場前	7:40～ 8:15	
21	金	健康相談	黒瀬集会所	13:30～	
		なかよしひろば「誕生会を楽しもう！」	保育園	9:30～ 正午	13 ページ参照
23	日	第9回虹色の里横島「いも煮会」	横島小学校	9:00～	14 ページ参照
		野老山地区運動会	野老山小学校	9:30～	
24	月	犬猫引取日	役場前	8:30～ 9:15	
25	火	育児相談・母子保健事業	町民総合運動場体育館	13:00～15:30	13 ページ参照
		ミニデイ(桐見川1区・南ノ川)	桐見ふれあいの里	10:00～13:00	社会福祉協議会
26	水	なかよしひろば「楽しくあそぼう！」	保育園	9:30～ 正午	13 ページ参照
27	木	離乳食講習会	保健福祉センター	13:30～	H23.6.1～H23.8.31生
28	金	健康相談	筏津集会所	13:30～	
		ミニデイ(桐見川2区)	桐見川公民館	10:00～13:00	社会福祉協議会
		行政相談	保健福祉センター	10:00～15:00	

毎月第3日曜日は「家庭の日」

平成22年度「家庭の日」標語④

「おはよう」が 家族みんなの 合い言葉

青少年育成越知町民会議

少年サッカー4年生チーム 2位グループ準優勝

8月27・28日の2日間、宿毛市において「第3回少年サッカー夏季大会」が開催され、高知県内や愛媛県、遠くは兵庫県から合計43チームが参加しました。

4年生チームは初日、1勝1分で2位グループに入り、2日目は2連勝し、初めて決勝ステージに進みました。

決勝ステージでは、あと1勝というところでし

たが、前日からの暑さと、ギリギリの人数で戦ってきたこともあり、いま一つ精彩に欠け、0対4で負けてしまいました。

しかし、今までにないガッツを見せてくれた4年生と、3年生2人に保護者から惜しめない拍手が送られていました。

2年生チームも部員が足りず、保育園、幼稚園児2人に入ってもらった試合で



したが、4戦中1勝することのでき、いい夏の思い出になりました。

晴天にも恵まれ、真っ黒、真っ赤になりながら頑張った選手の皆さん、ご苦労さまでした。

そして暑い2日間、遠くまで足を運んでいただき、協力してくださった保護者の皆さん、本当にお疲れさまでした。

100歳おめでとう ございます！

今年度100歳を迎える方3名に、その長寿をお祝いするために厚生労働省から祝状と記念品が贈呈され、町長がお祝いに伺いました。

みなさんお元気で、笑顔のすてきな方ばかりでした。これからもお体をお大事に、いつまでも元気でいてください。



野老山で山岳救助訓練が行われました！

9月5日(月)、野老山へリポート付近において、佐川警察署と高吾北消防署の2機関による山岳救助訓練が実施されました。この訓練終了後

た野老山住民が、佐川警察署の厚意で、県警へリ「くろしお」をバックに記念撮影を行いました。



広報おち 10月号

第484号 2011年10月1日(毎月1回発行) 編集・発行/越知町総務課

〒781-1301 高知県高岡郡越知町越知甲1970番地 TEL0889-26-1111 印刷/株式会社高知新聞総合印刷 TEL088-882-5521